

【第34回 上野の森美術館大賞展鑑賞会の様子】

場 所: 上野の森美術館

日 時: 平成28年5月6日(金) 14:00~15:00

参加者: 五十嵐画伯、添田稔君、猪狩恒男君、石澤宏一君、菊地秀雄君、小川浩君、藁谷友治、高木祐一君

五十嵐画伯 入選おめでとうございます。

今回も画伯は我々同期生を招待してくれました。

画伯は数々の作品展に出品して入選を重ねており、今回大賞展は10回目の入選になります。

全員揃ったところで画伯の入選作「巣 領域」に案内されました。

今回も画伯のテーマである 蜂(以前奥さんが足長蜂に刺され入院された事から?)と女性(奥さん?)の脚(小生の思い過しかも)が淡いピンク色のキャンバス(下部は黒)に描かれていました。

画伯の説明ですと「人間の生活の領域と蜂の生活の領域とがお互いに入り込んでいるイメージ」で描いたそうです。

小生の拙い説明ではイメージがわからないと思いますので、是非次回ご自分の目で鑑賞して下さい。

他の入選作品も鑑賞して、3時頃から「飛鳥」で祝賀会の乾杯となりました。(高木祐一君が合流)

五十嵐画伯ありがとうございました。今後のますますのご活躍をお祈りいたします。

(記、藁谷友治)

†